

みずほCustomer Desk Report 2023/01/18号(As of 2023/01/17)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	128.39
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	128.36	1.0828	138.94	1.2207	0.6967
SYD-NY High	129.15	1.0870	139.59	1.2300	0.6997
SYD-NY Low	127.99	1.0775	138.23	1.2171	0.6931
NY 5:00 PM	128.12	1.0790	138.29	1.2287	0.6986

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,910.85	▲ 391.76	日本2年債	0.0400%	0.0100%
NASDAQ	11,095.11	15.96	日本10年債	0.5000%	0.0000%
S&P	3,990.97	▲ 8.12	米国2年債	4.2037%	▲0.0179%
日経平均	26,138.68	316.36	米国5年債	3.6183%	0.0223%
TOPIX	1,902.89	16.58	米国10年債	3.5485%	0.0524%
シカゴ日経先物	26,325.00	505.00	独10年債	2.0820%	▲0.1105%
ロンドンFT	7,851.03	▲ 9.04	英10年債	3.3205%	▲0.0585%
DAX	15,187.07	53.03	豪10年債	3.6120%	0.0150%
ハンセン指数	21,577.64	▲ 169.08	USDJPY 1M Vol	15.96%	▲0.88%
上海総合	3,224.24	▲ 3.35	USDJPY 3M Vol	13.65%	▲0.77%
NY金	1,909.90	▲ 11.80	USDJPY 6M Vol	12.54%	▲0.53%
WTI	80.18	0.32	USDJPY 1M 25RR	▲1.57%	Yen Call Over
CRB指数	277.22	1.31	EURJPY 3M Vol	13.01%	▲0.61%
ドルインデックス	102.39	0.19	EURJPY 6M Vol	12.24%	▲0.42%

東京	東京時間のドル円は128.36レベルでオープン。18日の日銀政策決定会合結果を前にした持ち高調整の動きからか、円売りが強まりドル円は一時129.15まで上昇。円売り一巡後は時間外米長期金利の上昇一服もあり、ドル売りが強まる中ドル円は値を戻し、その後は128円後半の狭いレンジで推移し128.77レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は128.77レベルでオープン。明日に日本銀行の政策金利会合を控えて閑散とした値動き。約70銭の値幅で動意薄く推移し、128.50レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	ドル円は日銀金融政策決定会合を控え、海外市場では方向感の無い推移が続き、128.50レベルでNYオープン。朝方は1月NY連銀製造業景況指数が予想以上に悪化し、ドル売りがやや強まり128.25まで下落する。その後一旦128.63まで戻す局面もあったものの、後述のECB理事会に関する報道や、ロンドン4時フィックスでの円買いを受け、ユーロ円が大幅に下落する動きにドル円も127.99まで下落する。午後は米金融機関の弱い決算発表を受け軟調な株式市場がやや下げ渋る展開に128.42まで円が売られる局面もあったが、引けにかけて再び下げ幅を拡大したことから上値を重くし、128.12レベルでクローズ。一方、ユーロドルは海外市場で狭いレンジでの推移が続き、1.0854レベルでNYオープン。朝方はNY連銀景況指数結果を受けたドル売りに1.0870まで上昇するが、その後はECBが次回2月の50bp利上げした後は、3月は25bpの利上げを検討しているとのヘッドラインが伝わったことから、急速にユーロが売られる展開に、ユーロドルは1.0775まで急速に売られる。午後は、株式市場が下げ渋るタイミングで一旦1.0803まで戻す局面もあったが、その後は1.0790付近での推移が続き、1.0790レベルでクローズ。

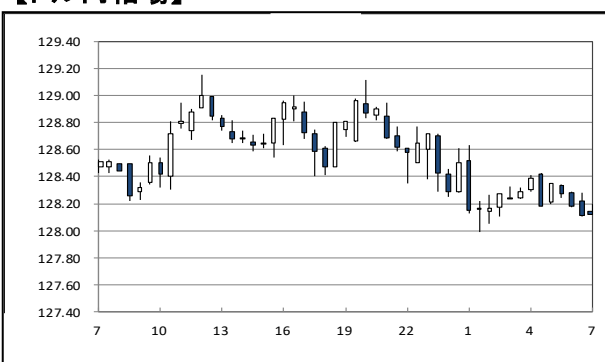
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月17日	16:00	独 CPI(前月比/前年比)・確報	12月 -0.8%/8.6%	-0.8%/8.6%
	19:00	独 ZEW景気期待指数	1月 16.9	-15
	19:00	独 ZEW調査現状指数	1月 -58.6	-57
	19:00	欧 ZEW景気期待指数	1月 16.7	-
	22:30	米 NY連銀製造業景気指数	1月 -32.9	-8.7

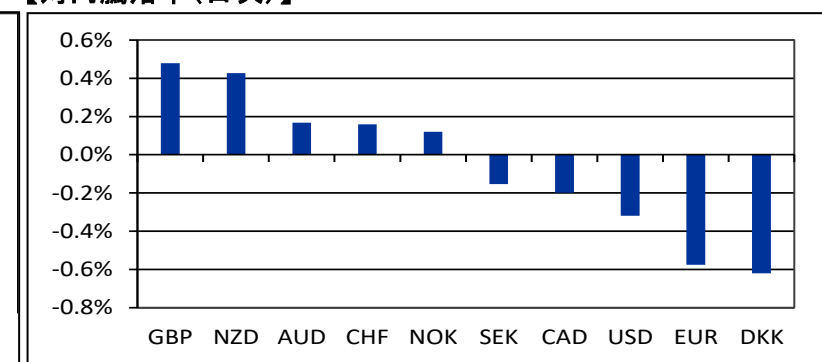
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月18日		日 日銀 金融政策決定会合	1月18日 -0.1%	-0.1%
	15:30	日 黒田日銀総裁 会見	-	-
	13:30	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・確報	11月 -	-0.1%/-1.3%
	16:00	英 CPI(前月比/前年比)	12月 0.3%/10.5%	0.4%/10.7%
	22:30	米 小売売上高速報(前月比)	12月 -0.9%	-0.6%
	22:30	米 小売売上高(除自動車/前月比)	12月 -0.5%	-0.2%
	22:30	米 PPI(前月比/前年比)	12月 -0.1%/6.8%	0.3%/7.4%
	23:15	米 鉱工業生産(前月比)	12月 -0.1%	-0.2%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	126.00-131.00	1.0700-1.0900	137.00-141.00

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は、翌日に日銀政策決定会合を控える中で128円から129円台前半での方向感の乏しい展開となった。海外時間にECBが次回2月に50bp、3月に25bpの利上げを検討というヘッドラインを受けてユーロ円が下落する動きに128円を割り込むも、その後は小幅に反発し128円台前半での取引を終えている。本日のドル円は日銀金融政策決定会合の結果に注目したい。前回の会合においてYCCの金利変動幅の拡大修正を行っており、基本的には今回においては政策の現状維持がメインシナリオ。ただし、現状においてもイールドカーブの歪みが顕在化しており、更なる修正への警戒感が意識されている状況。現状維持の結果が出て発表直後は相場が大きく振れる可能性もあるため東京時間の動きには注意を払いたい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:上野・大橋